



# 西洋経済史A(坂出)

## 第11講 ポーア戦争と大英帝国

2004年7月2日

1



## 前回の講義

- 第10講 救貧法と労働者階級
- 演習問題「救貧法(1834年)の実効性について論ぜよ」:産業革命は労働者にどのような影響を与えたか?それに対して、労働者・工場主・政府はどのような対応を示したか?
- 1 ラダイト運動
- 2 救貧法
- 3 工場法と労働者階級



## 本日のテーマ

- 演習問題「ボア戦争が大英帝国に構造に与えた影響について論ぜよ」
- 堀江英一『経済史入門』11章
- 1 帝国主義をめぐる論争点
- 2 ボア戦争と大英帝国
- 3 大英帝国の構造

3



## 【1】帝国主義をめぐる論争点

1. 「帝国」への再注目
2. 「自由貿易帝国主義」論
3. 「ジェントルマン資本主義」論

4



## 【2】ボア戦争と大英帝国

1. ボア戦争と開戦理由
2. 経緯
3. 南アフリカ金鉱業

5



## 【3】大英帝国の構造

1. 英帝国と多角的決済システム
2. 多角貿易機構の確立と国際通貨ポンド

6



## 次回のテーマと演習問題

### ○ 第12講 まとめ 7月9日

- 「封建地代の金納化」を概説したうえで、前期の講義を概説する。堀江英一・大塚久雄のイギリスにおける封建制から資本主義への移行論を整理する。